

| 現在実施中の臨床研究 |        |  |       |       |           | 2025年12月現在  |
|------------|--------|--|-------|-------|-----------|-------------|
| 研究部門       | 承認番号   | 研究計画名  | 研究責任者 |       | 共同研究施設    | 終了予定        |
| 看護部        | 看2515  | 認知患者の転倒転落カンファレンスの実施からみた精神科看護師の認識変化                                   | 看護師   | 荒井 敏雄 |           | 2026年3月31日  |
|            | 看2524  | A病棟における死亡確認前後のグリーンケア実践状況の現状  | 看護師   | 橋本 直美 | 単独 学会発表   | 2026年2月28日  |
|            | 看2534  | NEWS入力向上のためのミニレクチャーの実施と効果の検証   | 看護師   | 柿沼 茜  | 単独 学会発表   | 2026年2月28日  |
|            | 看2535  | 当院における骨折リハビリサービス(FLS)の取り組みとその課題                                      | 看護師長  | 板橋 ナミ | 単独 学会発表   | 2026年2月28日  |
| 薬剤部        | 看2501  | がん緩和支援療法に関する研究会が主催するWeb症例カンファレンス<br>および論文抄録参加薬剤師の学修ニーズに関するアンケート調査    | 薬剤部   | 相田 和希 | 湘南医療大学薬学部 | 2027年3月31日  |
|            | 看2503  | 院外処方箋への検査値表示の有用性について 第2報   | 薬剤部   | 相田 和希 | 単独 論文投稿   | 2025年12月31日 |
|            | 看2517  | 経口製剤に含有される添加物としてのナトリウム塩酸塩が経口持続性鎮痛薬による<br>消化器症状へ与える影響についての多施設共同後ろ向き調査 | 薬剤部   | 相田 和希 | 東北医科薬科大学  | 2026年12月31日 |
|            | 202508 | 入院がん患者における突出痛発生時のレスキュー麻薬提供時間の実態と除痛効果                                 | 薬剤部   | 相田 和希 | 湘南医療大学薬学部 | 2028年3月31日  |
|            | 看2531  | 身体拘束最小化に向けた他職種(コメディカル)の意識・実践状況と課題                                    | 薬剤部   | 相田 和希 | 単独 学会発表   | 2026年5月31日  |
|            | 看2532  | 抗コリン薬が転倒・転落に及ぼす影響と抗コリン薬リスクスケールを用いた評価                                 | 薬剤部   | 磯貝 早希 | 単独 学会発表   | 2026年12月31日 |
| リハビリテーション科 | 看2533  | 運動継続していない患者の理由と骨密度の関係<br>-大腿骨近位部二次性骨折予防外来時の調査から見てきたこと-               | 科長    | 大塚 智  | 単独 学会発表   | 2026年2月28日  |
| 検査科        | 看2522  | 新規FER測定試薬(開発コード Z26)の評価試験  | 検査科長  | 富澤 寛子 |           | 2025年12月15日 |